

令和8年度 第1回 区長記者会見



みんなに かけ橋

いたばし創造都市宣言



板橋区は、区民一人ひとりの創意を原動力とし
あたたかでやさしいつながりを創り出す
創造都市 (Creative City) であることを宣言します。

創造都市とは、芸術・文化・デザインなどの
創造的な活動を、地域の価値創出、課題解決、
人と人の交流につなげ、その取組を継続する都市です。

板橋区は、その実現のため、
「絵本のまち板橋」を軸とした活動を進めています。
これは、絵本の都ポローニャとの交流、
図書館・美術館の実績、
印刷・製本などのものづくり基盤を土台に、
絵本の持つ創造性と寛容性を活かし、
様々な交流や連鎖を生み出している取組です。

私たちは、デザインを、
人々の創意や地域の資源の潜在的な価値を誰もが理解し、
活用していくための知恵、
人と地域と未来をつなぐかけ橋と捉えます。
今後もこのデザインの考え方をまちづくりの
あらゆる場面に応用し、交流・対話を重ねながら、
持続可能な地域社会を共に創造していきます。

1. 人と人との「つながり」を育む

日々の暮らしの中にある一人ひとりの「創意」を尊重するとともに、
そこで生まれる個性を受け入れる「寛容性」が息づく地域文化を育むことで、
誰もが社会とのつながりを実感できる包摂的な環境を整えます。

2. 人とまち、文化と産業を「つなげる」

「人」と「創意」を起点とし、
対話を通じて活動を生み出すまちづくりのプロセスを重視することで、
新たな文化的挑戦を産業振興のみならず、
地域社会の様々な分野へとつなげる創造の循環を育み、
持続可能な地域経済の実現をめざします。

3. 世界を「つなぎ」、未来をひらく

住民、NPO、企業、団体など、多様な主体が共創する基盤を整え、
「絵本のまち」を軸とした共感と参画の好循環を創出します。
このつながりから生まれる発信を国際的なネットワークへ発展させ、
そのハブとして地球規模の課題解決に取り組みます。

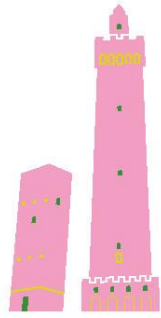
令和8年1月28日 板橋区長

坂本 健

みんなに かけ橋

いたばし創造都市宣言

成果とこれからの取り組み



美術館

BELCA賞受賞
ポローニャ国際絵本原画展
夏のアトリエ/こどもアトリエ

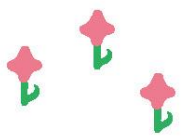


上板橋駅

かみいたねプロジェクト
かみいた人物図鑑

教育科学館

STEAM教育



つながり

イタリア・ポローニャとのつながり 20周年
石川県・金沢市とのつながり 17周年
マレーシア・ペナンとのつながり 31周年

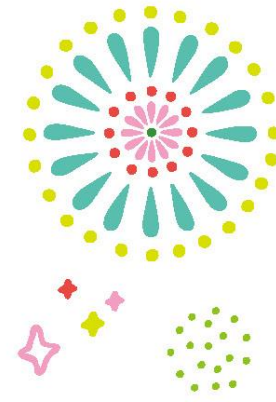


いたばし絵本フェスタ

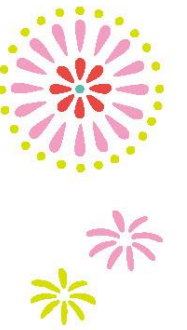
ポローニャ国際絵本原画展の会期に合わせ、区内各地で絵本に関わる企画を同時多発的に展開するイベントを実施する

荒川エリア

ITTA KAWAMACHI
自然体験型アーバンリバーパーク
防災×にぎわいづくり
MFLP 板橋ドローンフィールド



板橋区 ITABASHI



熱帯環境植物館

清掃工場の排熱を利用



絵本のまちひろば

来場者2万人
製本会社によるワークショップ
子どもに寄り添うこころの絵本
『ぼくとモヤモヤ』関連展示

旧高七小

いたばし夢企画
いたばしキッズシンガーズ
いたばしコミュニティシアター
「AFIRI(希望)」ダンサーズ



加賀エリア

陸軍板橋火薬製造所跡が国史跡に指定
近代化・産業遺産を保存活用した史跡公園(仮称)の整備
史跡の整備に向けたBIMの活用(仮称)産業ミュージアムの整備
板五米店
植村冒険館



板橋こども動物園

グッドデザイン賞受賞
キッズデザイン賞受賞
こども動物クラブ



板橋駅

「えんのもり」
創造・交流拠点
駅前広場と公共施設の一体活用



板橋交通公園

モビリティコミュニケーション
ブックバス



SDGs未来都市

いたばしさんぽ キッズデザイン賞受賞
SDGsプラットフォーム
多様な主体との共創の場
大学・公民連携推進

赤ちゃんの駅

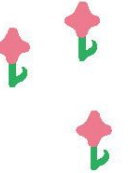
グッドデザイン賞受賞
キッズデザイン賞受賞

DX

いたばしpay
Tokyo区市町DX Award
2年連続大賞受賞

板橋のいっぴん

区を代表する食のブランド
ふるさと納税の返礼品にも



目次

令和8年度 第1回区長記者会見

創造の輪が人とまちをつなげる「創造都市いたばし」の推進	1
可能性無限大！笑顔あふれる“かわまちづくり”	3
猛暑から守る！教育現場の暑さ対策！	5
令和8年度一般会計6月補正予算(案)	7
インフォメーション	8

ユネスコ創造都市ネットワーク(UCCN)加盟に向けて 創造の輪が人とまちをつなげる「創造都市いたばし」の推進

事業概要 ※実施の背景・目的を含む内容

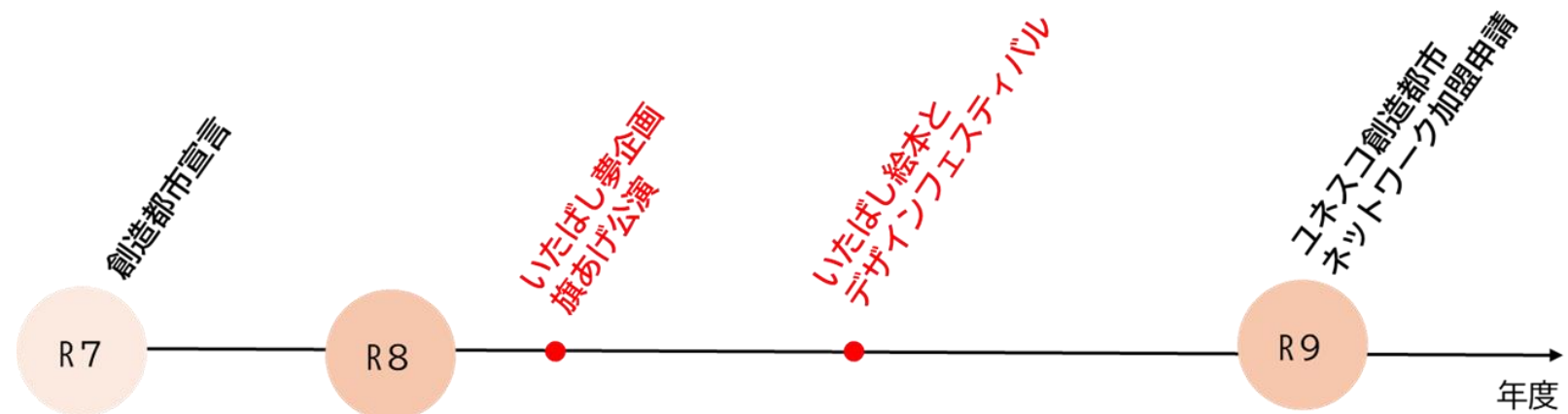
板橋区は、区民一人ひとりの創意を原動力とし、これまでの取組をより一層発展させ、あたたかでやさしいつながりを創り出す創造都市をめざし「みんなにかけ橋 いたばし創造都市宣言」を行いました。

区民が主体的に参加できるイベントやワークショップと都市問題の解決を絵本とデザインのアカデミックな観点から進めるプロジェクトの2本柱で創造都市推進事業を展開します。

創造的で革新的な取組が国際的にも認知され、区民の誇りの醸成、さらなる文化創造活動や地域の活性化が図られていく好循環を生み出します。



あたたかでやさしいつながりを創り出す“創造都市いたばし”



主管課・問い合わせ先

創造都市デザイン課長 高木 TEL3579-2047

今後のスケジュール

【いたばし絵本とデザインフェスティバル】令和8年7月18日～8月16日

※以下、主なスケジュール。他にも多数イベント開催予定。

- ・中央図書館 毎日ワークショップ
7月20日～8月16日(休館日除く)
- ・教育科学館 板橋区絵本・デザイン都市問題国際研究会議
8月1日
- ・美術館 ポローニャ国際絵本原画展(休館日除く)
7月8日～8月16日
UCCN加盟シンポジウム
8月7日
- ・成増アートギャラリー 手でみる絵の展示
7月24日～28日

事業の内容

(1)区最大級！心躍る夏の祭典「いたばし絵本とデザインフェスティバル」

絵本の世界とデザインの魅力をまちに届ける、区最大級の心躍る体験型イベント「いたばし絵本とデザインフェスティバルー絵本とデザインの可能性を拓く夏の祭典ー」を開催します。

ワークショップや紙芝居の読み聞かせ、展示などを区内各所で実施し、絵本の魅力を発信するとともに、教育科学館周辺では、展示やワークショップに加え、国内外のイノベーターと、大学や区内企業、地域住民との共創による、板橋らしさを掘り起こし、新たな価値の創造につながるプロジェクトも始動します。

さらに絵本とデザインの持つ可能性を、都市の課題解決につなげることを目的とした、「板橋区絵本・デザイン都市問題国際研究会議」を立ち上げます。絵本とデザインに関するアカデミックな観点から、新たなつながりや価値を創出していくための起点とします。

(2)子どもたちの未来と創造性をデザインする「いたばし夢企画」

子どもたちの創造力を育む機会の創出をめざし、合唱・演劇・ダンスが好きな小学校1年生から高校3年生までの子どもたちにより、5月24日(日)に旧区立高島第七小学校を活用した、公演を開催しました。

年齢や学校の垣根を越えた総勢約80人の子どもたちが約4か月に渡って、世界で活躍する講師のもとで本格的な文化芸術に触れ、夢を仲間と共有し、一つの公演を創りあげました。さらに、子どもたちの姿を見た大人が、心を動かされる喜びや感動を共有したことで、新たな発信及び交流の場を創出しました。

～板橋区が描く新たな未来～

可能性無限大！笑顔あふれる“かわまちづくり”

事業概要 ※実施の背景・目的を含む内容

荒川河川敷が区民に愛され、多くの人が集うにぎわいあふれる水辺空間となるように、「かわまちづくり」を進めています。この取組は、荒川河川敷の魅力と機能向上をめざし、「防災」と「にぎわい」の2軸で展開していきます。令和8年3月には連絡通路を完成させ、大規模水害時の緊急一時退避場所となる新河岸陸上競技場からの脱出経路を確保しました。

今年度は、実際に試験的活用を行うことで、板橋らしい「にぎわいの創出」に向けた具体的な方向性を定めていきます。



主管課・問い合わせ先

かわまちづくり計画担当課長 吉田 Tel.3579 - 2529

今後のスケジュール

【いたばし荒川JMフェスティバル】

開催日時 ※雨天中止

令和8年6月中 土日のみ 10時～15時まで

実施場所

- ・荒川戸田橋緑地草地広場(新河岸1)
- ・荒川戸田橋陸上競技場(舟渡4-7)
- ・荒川戸田橋下護岸(舟渡地区)

実施内容

- ・常設イベント
キッチンカー、おもしろ自転車、貸出遊び(モルック等)
- ・特設イベント
6月6日 気球体験、大凧、ゴーカート
13日 カヤック、SUP、新河岸小学校鼓笛隊、ドローン体験
14日 ラグビー体験、ドローン体験
20・21日 ドローン体験
27・28日 スケボー体験

事業の内容

水辺空間の試験的活用

荒川の水辺空間の魅力を最大限引き出すとともに、今後の事業運営の効果や可能性を明確にするため、事業者等の創意工夫やノウハウを用いた、水辺空間の活用方法を検証します。

6月には、子どもから大人まで幅広い世代が水辺空間を活用したアクティビティを体験できる「いたばし荒川JMフェスティバル」を開催します。今後の課題や利用者ニーズの収集を行い、にぎわいの創出につなげていきます。

【実施イメージ】



安心・安全な環境の整備

猛暑から守る！教育現場の暑さ対策！

事業概要 ※実施の背景・目的を含む内容

夏の猛暑による影響は、年々深刻化しており、区民の生活や健康を脅かす重大な問題となっています。

区では、クーリングシェルター(区指定暑熱避難施設)の設置を進め、昨年度時点では区内公共施設63か所及び区内一部薬局37か所に設置し、区内全域の熱中症対策に取り組んできました。加えて、令和8年度は、教育現場の暑さ対策を重点的に進め、子どもたちの学びの場を安心・安全な環境に整えていきます。



事業の内容

子どもたちの安心・安全な環境を整備！「暑さ対策事業」の推進

区内の全区立小中学校にウォーターサーバーを導入するなど、以下の整備を進め、子どもたちの安心・安全な環境を推進します。

	項目	設置場所等
1	ウォーターサーバーの設置	全小中学校(73校・各3台程度・計219台) 天津わかしお学校(1台) 高島幼稚園(2台) あいキッズ事業(全51施設・各1台・計51台)
2	断熱性カーテンの設置	小中学校(30校) ※校数は令和8年度分、令和9年度も同様に実施
3	武道場冷暖房設備の設置	中学校(15校) ※武道場があり、未設置の学校
4	遮熱フィルムの設置	全小中学校の最上階教室・屋内運動場窓(21校) ※改築等の予定がある学校を除く あいキッズ事業(14施設)
5	遮熱・断熱対策工事	小中学校の校舎屋上: 3校 小学校の屋内運動場屋根: 1校
6	日よけ設置	小中学校のプール: 6校 中学校の屋外校庭: 1校
7	壁掛け扇風機の設置	あいキッズ事業(3施設)
8	エアコン設置・更新	あいキッズ事業(12施設)
9	ミストシャワースタンド・タープテント	あいキッズ事業(11施設)

主管課・問い合わせ先

【ウォーターサーバー(あいキッズ事業除く)、断熱性カーテンの設置】

学務課長 小林 TEL3579-2610

【武道場冷暖房設備、遮熱フィルム(あいキッズ事業除く)、日除けの設置、遮熱・断熱対策工事】

新しい学校づくり課長 田中 TEL3579-2645

【あいキッズ事業における設備】

地域教育力推進課長 小熊 TEL3579-2655

今後のスケジュール

ウォーターサーバーの設置

令和8年6月～ 運用開始

断熱性カーテンの設置

令和8年度中 各学校に納品・設置

武道場冷暖房設備の設置

令和8年9月～ 運用開始

遮熱フィルムの設置

令和8年4月～ 順次、設置

遮熱・断熱対策工事

(屋内運動場屋根)令和8年8月～ 工事開始

(校舎屋上)令和8年6月～ 設計

日除けの設置

(プール)令和8年4月～ 順次、設置

(屋外校舎)令和8年10月～ 運用開始

壁掛け扇風機の設置/エアコンの設置・更新/

ミストシャワースタンド・タープテント

令和8年4月～ 順次、設置

主な設置イメージ

ウォーターサーバー



日除け(プール)



ミストシャワースタンド



遮熱フィルム



遮熱・断熱対策工事



タープテント



期待される効果

- ・熱中症リスクの低減
- ・紫外線や強い日差しによる負担軽減
- ・教室等の室内温度上昇の抑制
- ・電力及びCO₂削減

令和8年度一般会計6月補正予算(案)

事業項目

計 38億3,500万円

●区立小中学校の修学旅行等無償化及び補助教材に関する負担軽減事業 【791,861千円】

物価高騰などの影響により、教育にかかる諸経費が家計に与える負担が大きいため、区立小中学校の修学旅行等及び補助教材に係る費用を支援し、保護者の経済的な負担軽減を図ります。

●最高裁判決に伴う生活保護費等追加給付事業【2,997,617千円】

平成25年度に実施された生活扶助基準の引き下げに関する判決（最高裁：令和7年6月）を受け、本来受給されるべき生活保護費等の差額を給付します。

●非課税等世帯エアコン購入費助成事業【42,222千円】

令和6・7年度に実施した非課税等高齢者世帯へのエアコン助成事業の対象を全世代に拡大し、住民税非課税・均等割世帯等に対して、エアコンの設置及び買替費用の一部を助成します。

※本補正予算案は、令和8年度第2回東京都板橋区議会に上程し、審議予定です。

【主管課・問い合わせ先】

補正予算全般について

財政担当部長 大森 TEL3579-2030

事業担当所管課の確認

広聴広報課 報道係 TEL3579-2025

区立小中学校の修学旅行等無償化及び補助教材に関する負担軽減事業

【概要】

昨今の物価高騰などの影響により、教育に係る諸経費が家計へ与える負担が大きくなっていることから、板橋区は、新たに区立小中学生の保護者に向けた負担軽減策を実施します。

【詳細】

以下の費用を支援します。

(1)修学旅行及び移動教室に関する費用 323,673千円

修学旅行及び移動教室に関連する費用(宿泊費や食事代、体験料・見学料など)を補助し、負担を軽減するとともに、教育活動の質を担保します。

- ・小学校…倉淵移動教室、日光移動教室
- ・中学校…修学旅行、富士見高原移動教室

(2)補助教材に関する費用 468,188千円

以下の基準を満たすものを補助します。

- ・保護者から費用を徴収し、学校で購入しているもの
 - ・学校の教育活動で使用するもの
 - ・学年全員が共通して使用するもの
- ドリル、副読本、ノート、資料集、理科実験材料など

【主管課・問い合わせ先】

修学旅行及び移動教室に関する費用について

指導室長 富田 TEL3579-2640

補助教材に関する費用について

学務課長 小林 TEL3579-2610

いたばし花火大会 -今年は「板橋区観光協会創立50周年記念花火」も実施-



板橋区及び板橋区観光協会は、令和8年8月1日(土)に「第67回 いたばし花火大会」を実施します。

本大会は、都内最大級の「尺五寸玉」や国内最高峰の花火師たちが手掛けた「芸術玉」などが見どころで、約15,000発(戸田橋花火大会と同時開催)の花火を打ち上げます。

また、「板橋区観光協会創立50周年記念花火」や「絵本のまち板橋PR企画」なども実施。夏空を華やかに彩り、多くの来場者が楽しめる内容をお届けします。

【日時】 令和8年8月1日(土) 19時～20時30分

【内容】

- ・ 打ち上げ花火合計：約15,000発(戸田橋花火大会を含む)
尺五寸玉の打ち上げ／オープニング恒例の火柱を中央に集約する演出を交えたワイドスターメイン／日本全国の花火競技会で優秀な成績を収めた花火師10名の手による「芸術玉」／5か所から打ち上げるワイドスターメイン「天空のナイアガラ」
- ・ 仕掛け花火ナイアガラの滝：延べ300m
- ・ 板橋区観光協会創立50周年記念花火
- ・ 絵本のまち板橋PR企画

【詳細】 URL又は二次元コードより、ご覧ください。

<https://itabashihanabi.jp/>



【主管課・問い合わせ先】

くらしと観光課長 平田 TEL3579-2250

「いたばし国際絵本翻訳大賞」受賞作品が
青少年読書感想文課題図書に選出されました！！



出版 工学図書
グレーシー・ジャン 作/やの あやこ 訳

板橋区が実施した「第31回 いたばし国際絵本翻訳大賞」において最優秀翻訳大賞を飾った絵本『ララのまほうのことば』が、令和8年度の「第72回 青少年読書感想文全国コンクール」の課題図書に選出されました。「いたばし国際絵本翻訳大賞」とは、区が選書した英語及びイタリア語の課題絵本を自由に翻訳することで、国際理解と文化芸術の振興に寄与するとともに、次世代の文化芸術の人材育成を目的とした区独自のコンテストです。

『ララのまほうのことば』は、総応募数849作品の応募があった英語部門から最優秀翻訳大賞を飾り、出版された やの あやこさんの翻訳作品で、エネルギーがあふれる元気な女の子ララの弾むような姿が描かれています。

ぜひ、この機会に絵本に親しみ、お楽しみください。

【今年度の「いたばし国際絵本翻訳大賞」募集について】

募集期間

令和8年8月下旬～10月末日(予定)

応募部門

英語部門及びイタリア語部門

【主管課・問い合わせ先】

区立中央図書館長 山田 Tel6281-0291